

富山市 立山山麓森林組合と婦負(ねい)森林組合を訪問

2014年8月18～19日EVIは富山市立山山麓森林組合、婦負(ねい)森林組合を訪問させていただきました。立山山麓森林組合事務所ではこれまでの活動を中心に生み出したクレジットを普段のお買い物の中で活用していくための商品開発事例をご紹介します。引続き小谷地区の森では手入れされ日当たりもよく、生き生きした森と手入れがなされず密集し、十分に光が届かず暗い感じのエリアを案内していただきその違いを知ることが出来ました。

翌日、婦負(ねい)森林組合様を訪問。こちらは製材所に木工製品の加工販売所が併設されていて、山から運び出されたばかりの丸太、乾燥中の製材間伐材・主伐材には非常に太いものもあり、年数をかけて成長してきたことが伺えます。山から運び出された木がどのような工程を経て製材され姿を変えていくかを一通り見せていただけ、その気になれば無駄なく活用できる木の力を感じました。



立山山麓森林組合事務所



左側が手入れの行き届いた森。日の差し込み方が違う。



端材は割り箸に。割り箸は、実は森林整備で出てくる環境貢献商品



婦負(ねい)森林組合。製材所に木工製品の加工販売所が併設されている



森のめぐみのおとりよせで販売予定の杉の箸。袋に箸が森づくりに役立つことが書かれている。

